

令和7年度 事業報告

令和7年4月1日から令和8年3月31日

新型コロナウイルスの5類移行から数年が経過し、社会全体は徐々に通常活動を取り戻しつつあります。しかしながら、海外では依然として戦争や紛争が続き、資源価格や物流に大きな影響を及ぼすなど、世界情勢は不安定な状況が続いております。こうした外部環境の影響を受け、国内経済においても物価高騰や供給不安など、先行きに不透明感が残る一年となりました。

国内の雇用状況は人手不足が深刻化する中、シニア層の労働参加は年々増加しており、企業におけるシニア人材の活用は一層進んでおります。一方で、企業側の雇用努力や働き方の多様化が進んだことにより、地域のシルバー人材センターへの加入者数は減少傾向にあり、従来の就業支援の仕組みにも変化が生じております。

当センターに於きましても、収入・会員数の減少が続いていましたが、積極的な契約受注活動やチラシ、街頭啓発による会員募集の成果により、令和7年度末で会員数は127名（前期末+5名）、契約実績 40,718 千円（前期末+6%）とようやく歯止めがかかりました。ただ会員適性と受注業務とのアンマッチングが多く発生しています。引き続きの会員募集と受注拡大の活動に力を入れて参ります。

当シルバー人材センターは、シルバーワークプラザを拠点として、就業機会の確保・提供事業、安全講習会の実施、町民参加による「シルバーデイ」の開催、公共施設における社会奉仕活動、ならびに富士山一斉清掃等の行政行事への参画を通じ、地域社会の活性化および公益の増進に努めております。

以下の通り、令和7年度事業実施状況について報告いたします。

（1）安全就業の徹底

今年度も『安全は全てに優先する』をモットーに安全・適性就業に努めました。安全委員会の開催、職群または地域班会議の中で、安全就業の意識高揚を図りました。又植木班・草刈班・草取り班を対象として、安全委員による安全パトロールを2回実施しました。会員を対象とした安全講習を1月に開催し、会員職員28名が参加し、御殿場警察署と自販連、ネッツトヨタ様によるサポカーを用いた交通安全指導と高齢者の犯罪被害防止講習を行い、終了後に富士浅間神社にて安全祈願のお祓い

を受けました。就業中の事故は、人身事故が3件・物損事故が1件の計4件発生しました。

(2) 派遣事業の推進について

平成27年度から開始した派遣事業は、本年度4事業所にて延べ就業人数 2,373 人日（前期比-6%）となっております。今後も県シ連と連携して適正就業と法令順守を推進してまいります。

(3) 会員募集の推進について

会員数は数年減少が続いていましたが、積極的な広報活動と会員の声掛けにより会員数は増加に転じました。年度末の在籍者は 127 名で、昨年度末+5 名となりました。平成28年度から、導入した特別会員制度（ゴールド会員）は14 名の登録があります。今後も継続して会員募集に努めます。

(4) 就業開拓の推進

令和7年度は、年間契約の新規就業先を 1 件受注しました。また単発の大口企業顧客様も 1 件確保し契約金額増加に大きく貢献しています。今後も引き続き就業開拓に努めます。

(5) 普及宣伝活動の推進

社会福祉協議会主催のイベント（ふれあい広場）やシニア求職フェアへの参加で、シルバー事業の広報、宣伝を行いました。又町内の公共施設への奉仕活動に 51 名が参加し、地域社会に貢献しています。又正月飾りの製作事業については、会員様の製作、受注のご尽力により、売上が対前年約 10 万円増となりました。今後も伝統文化の継承と普及宣伝活動に努めます。

(6) 研修・講習事業の推進

当センターが抱える諸問題・今後の課題等を解決していくために、今年度は県シ連のご支援のもと“植木の剪定講習”を実施しました、10名の参加をいただき、就業、技能向上につなげてまいります。また派遣会員11名を対象にキャリアアップ研修を行いました。今後も研修・講習を企画し、会員皆様のスキルアップに繋げていきます